

交通安全対策について

佐藤 秀行



〔質問〕福岡公民館方面

の市道陣場ヶ丘4号線から県道白石上山線に接続する丁字交差点は、カーブミラーは設置してあるが、付近の構造物などで見通しが悪いことから、道路の拡幅や、信号機の設置などの対応が必要ではないかと考える。

改めて市から大河原土木事務所に、交差点改良の要望を引き続き行なっていたいただきたいと思うが、いかがか。

〔答弁〕〔市長〕市では、平成29年度に道路管理者である大河原土木事務所と現地確認を行い、交差点改良などの要望を行なっているが、改め

て県や白石警察署、地元自治会など関係機関と合同点検を行い、交差点の安全対策について相談していく。

非常に見通しの悪い交差点で、事故も発生していることから、再度大河原土木事務所に交差点改良の要望をかけていきたい。

〔質問〕交通安全対策について、今後の具体的な取り組みを伺う。

〔答弁〕〔市長〕地域や学校、道路管理者、交通管理者など、関係機関の連携体制を構築して進めていくことが重要であり、交通安全週間や各種キャンペーンなどのソフト面と、道路整備などハード対策一体となった取り組みを行う必要があると考えている。

◎市の教育方針等について

〔質問〕教育長が今後3年間で目指すもの、取り組みもうとしているものは何か伺う。

〔答弁〕〔教育長〕子どもたちに将来、自らの夢や志を果たす力をしっかりと身に付けさせることが使命だと考えている。

特別支援教育の充実や、ICTを活用した不登校児童生徒の学びの確保、非認知能力の育成に重点を置いた学力向上により一層取り組んでいく。

また、本市独自の教育課程を編成し、小学校低学年から英語教育を実施するとともに、幼児教育の充実、子どもたちの学びの環境整備に取り組んでいく。未来を担う子どもたちにとって何が必要なのかを考え、そのために必要な改革を果敢に推進していきたい。

福島県沖を震源とする地震への対応について

四 電 英 夫



〔質問〕2月13日に発生

した地震で被災された方への対応を伺う。

〔答弁〕〔保健福祉部長〕

災害救助法の適用がないため、市独自の災害見舞金支給要綱により、全壊家屋5万円、半壊家屋3万円を支給する。

〔質問〕被害があった市の施設への対応を伺う。

〔答弁〕〔市長〕応急措置が必要な修繕については早急に、時間を要するものは国などへ支援を要望しながら、令和3年度予算で対応したいと考えている。

◎本市の農業施策について

〔質問〕農業は生命を支える食料を生産すると

ともに、経済を支える基盤産業である。

昨年実施した全農家対象のアンケート調査結果を踏まえ、市の農業施策の方針を伺う。

〔答弁〕〔市長〕人・農地プランの実質化のため、

地域の中心となる経営体への農地の集積、地域農業の在り方などについて話し合いを進めていく。また、新規就農者への就業計画の作成支援、農地のあっせんなど、担い手の確保に努めていく。

〔質問〕高齢化や後継者不足の中、受託組織(共業組合)や個人受託者の役割は大きいですが、これらに対する支援策はあるのか伺う。

〔答弁〕〔市長〕将来の農業の担い手を確保するためには、受託組織や個

人受託者は大きな役割を果たしている。

国・県などの補助事業の活用も視野に入れながら、新しい経営形態への取り組みを支援していきたい。

◎コロナ禍における児童・生徒の心のケアについて

〔質問〕コロナ禍における児童・生徒の心のケアと、自殺者根絶を図るための対策を伺う。

〔答弁〕〔教育長〕自殺に係るような報告はないが、児童・生徒の悩みに耳を傾け、心に寄り添うことが大変重要であると認識し、変化を見逃さないよう校長会などで指示している。日常の観察や対話、毎月のアンケートで気になる場合は個別に対応している。

〔その他の質問〕

◎公文書への押印省略の対応について

◎マイナンバーの交付申請の啓蒙について